

近畿圏広域地方計画の 策定状況について

国土形成計画(全国計画)について

H20年7月4日閣議決定

新しい国土像

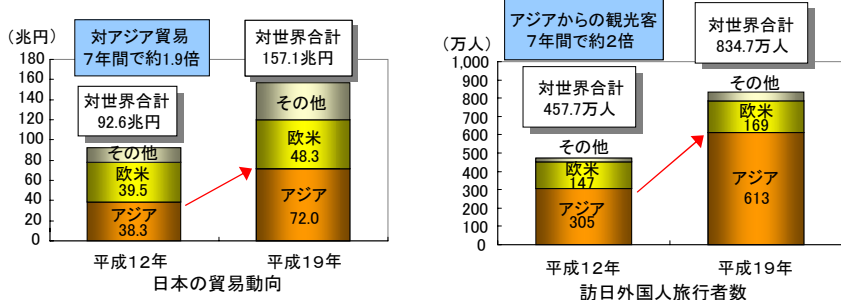
多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る

新しい国土像実現のための戦略的目標

＜グローバル化や人口減少に対応する国土の形成＞

東アジアとの円滑な交流・連携

広域ブロックが東アジアの各地域と直接交流・連携し、アジアの成長のダイナミズムを取り込んでいく



持続可能な地域の形成

人口減少下においても、地域力(地域の総合力)の結集、地域間の交流・連携により、魅力的で質の高い生活環境を維持していく

＜安全で美しい国土の再構築と継承＞

災害に強いしなやかな国土の形成

減災の観点も重視した災害対策や災害に強い国土構造への再構築を進め、安全で安心した生活を保障していく

美しい国土の管理と継承

美しい国土を守り、次世代へと継承するため、国土を形づくる各種資源を適切に管理、回復



＜4つの戦略的目標を推進するための横断的視点＞

「新たな公」を基軸とする地域づくり

多様な主体の参画を、地域の課題の解決やきめ細かなサービスの供給につなげる

従来の私の領域で
公共的価値を含む活動



空き店舗を託児所に活用した
中心市街地活性化(高知県)

公と私の中間的な領域を
新たに担う活動



NPO等による過疎地有償
運送(長野県中川村)

従来の公の領域で
民間が主体的に担う活動



市民との協働による河川敷
の清掃活動(熊本県白川)

広域地方計画について

計画策定のポイント

- 広域ブロックごとに**特色ある戦略**を描く
- 各ブロックが**交流・連携**、相乗効果による活力
- 各地域が相互に補い合っ**て共生**
- 文化・伝統や個性ある景観など美しい国土の再構築

このためブロックの外に向かっては、とりわけ、

- ・ **東アジア**等との交流・連携
- ・ 太平洋のみならず、**日本海及び東シナ海**の活用

ブロックの内部では、

- ・ **成長エンジン**となる都市・産業の強化
- ・ 各地域が**連携、相互補完**
- ・ **地域の総合力**を結集し、安心して暮らせる生活圏域を形成

100年に一度と言われる世界的な金融危機を契機とした、足下の経済や雇用の厳しい状況等を踏まえつつ、これを乗り越える**自立的発展**に向けた**今後10年の将来展望**を描く。

～国と地方の協働～

広域地方計画協議会の協議を経て
国土交通大臣決定

都府県知事
政令市市長

経済団体等の長

- ・ 経済連合会
- ・ 商工会議所連合会 等

広域地方計画協議会

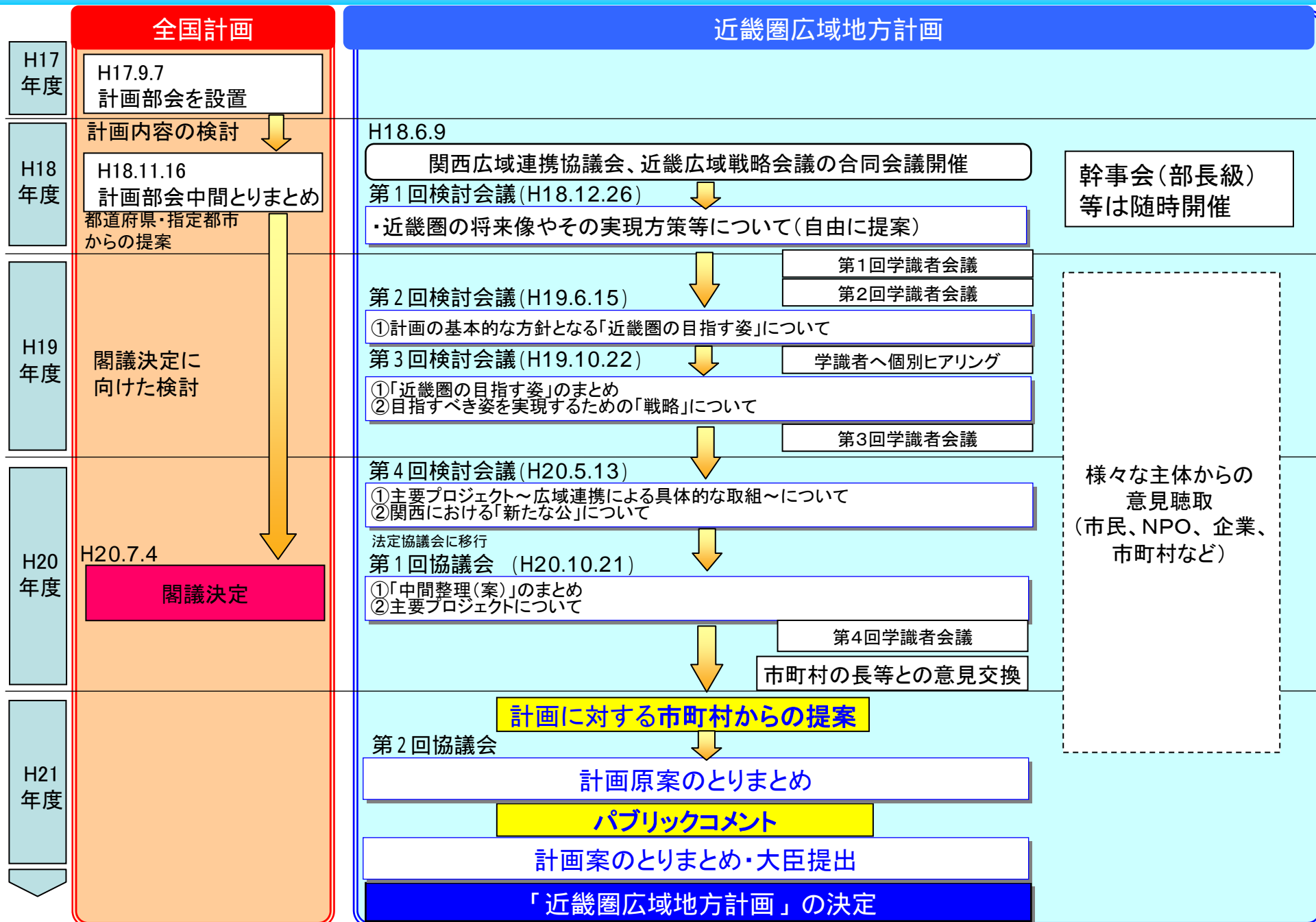
代表市町村の長
隣接する県等の長

国の地方行政
機関の長

協議会の開催状況

- 東北圏：H20.10.17（会長：東北経済連合会会長）
- 首都圏：H20.10.24（会長：茨城県知事）
- 北陸圏：H20.10.2（会長：北陸経済連合会会長）
- 中部圏：H20.10.3（会長：愛知県知事）
- 近畿圏：H20.10.21（会長：関西広域機構会長）
- 中国圏：H20.10.28（会長：広島県知事）
- 四国圏：H20.10.6（会長：四国経済連合会会長）
- 九州圏：H20.10.14（会長：九州経済連合会会長）

近畿圏広域地方計画の策定の流れ



近畿圏広域地方計画(検討中)の構成概要

区域：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県（人口：約2,090万人、域内総生産：約82兆円）

近畿圏広域地方計画協議会（会長：秋山喜久 関西広域機構会長）

(府県知事)	(政令市・市長会、町村会)	(隣接県知事)	(経済団体等)	
嘉田 滋賀県知事	門川 京都市長	西川 福井県知事	下妻 関西経済連合会会長	篠塚 堺商工会議所会頭
山田 京都府知事	平松 大阪市長	古田 岐阜県知事	野村 大阪商工会議所会頭	秋山 関西広域機構会長
橋下 大阪府知事	木原 堺市長	野呂 三重県知事	齋藤 関西経済同友会代表幹事	
井戸 兵庫県知事	矢田 神戸市長	平井 鳥取県知事	辻井 関西経営者協会会長	
荒井 奈良県知事	向井 泉南市長	石井 岡山県知事	立石 京都商工会議所会頭	(国の地方支分部局の長)
仁坂 和歌山県知事	岡井 河合町長	飯泉 徳島県知事	水越 神戸商工会議所会頭	

戦略目標（関西の目指す姿）

- 歴史・文化に誇りを持って本物を産み育む圏域
- 多様な価値が集積する日本のもう一つの中心圏域
- アジアを先導する世界に冠たる創造・交流圏域
- 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
- 都市と自然の魅力を日常的に享受できる圏域
- 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
- 暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

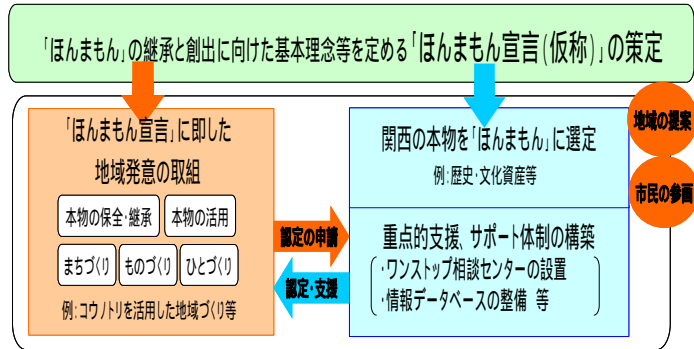
プロジェクト

- 1 文化首都圏PJ
- 2 関西の魅力巡りPJ
- 3 次世代産業を創造する「知の拠点」PJ
- 4 大阪湾ベイエリア再生PJ
- 5 広域物流ネットワークPJ
- 6 CO2削減と資源循環PJ
- 7 水と緑の広域ネットワークPJ
- 8 関西を牽引する賑わい創出PJ
- 9 農山漁村活性化PJ
- 10 広域医療PJ
- 11 広域防災・危機管理PJ

1. 文化首都圏プロジェクト

日本を代表する資源である「本物」を大事にし、まちづくり、ひとづくりに活かし、新たな「本物」を産み出す風土を醸成
 関西の特色ある資源を活かした広域的な取組を展開し、「本物」の魅力や美しさを国内外に発信し、「本物」を求め訪れる人を増加
 これにより、我が国を牽引する文化首都圏（多様で厚みのある文化の集積を活かして、我が国を代表し、牽引する役割を担う圏域）を形成

関西の「本物」=「ほんまもん」を活かした「関西ブランド」の創造



コウノトリの野生復帰活動を活かした特産品のブランド化



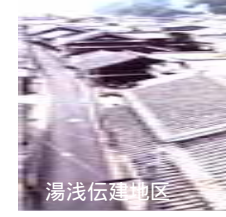
生態系を活かした水浄化システム「かばた」を環境学習等に活用



定席の寄席による上方落語の継承



醤油発祥地と歴史的街並みを活かした全国醤油サミット開催

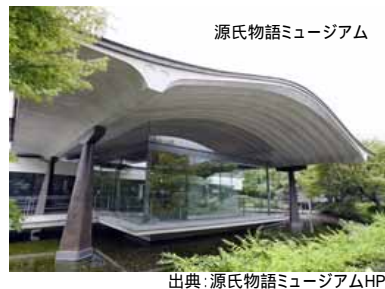


「本物」の活用と文化交流の拡大

平城遷都1300年祭を通じた文化交流



源氏物語千年紀を活かした「古典の日」関連事業の実施



歴史を活かしたまちづくり

歴史的建造物の復原・修理、伝統的行事の継承



「本物」を担う人材の育成

国宝等の保全に必要となる技能習得機会を一元的に提供する仕組みを構築

文化政策・まちづくり大学院大学(仮称)構想の推進

2. 関西の魅力巡りプロジェクト

関西各地に長期滞在型観光にも対応しうる魅力的な観光資源を創出
 広域観光ルート整備、複数の観光地を組み合わせた広報・旅行商品化
 旅行者の利便性向上とプロモーション活動を圏域挙げて展開

多様で魅力ある広域観光ルートの形成

世界ジオパークへの加盟を目指す山陰海岸ジオパーク、世界遺産である熊野古道等を核とした広域観光ルートを開発



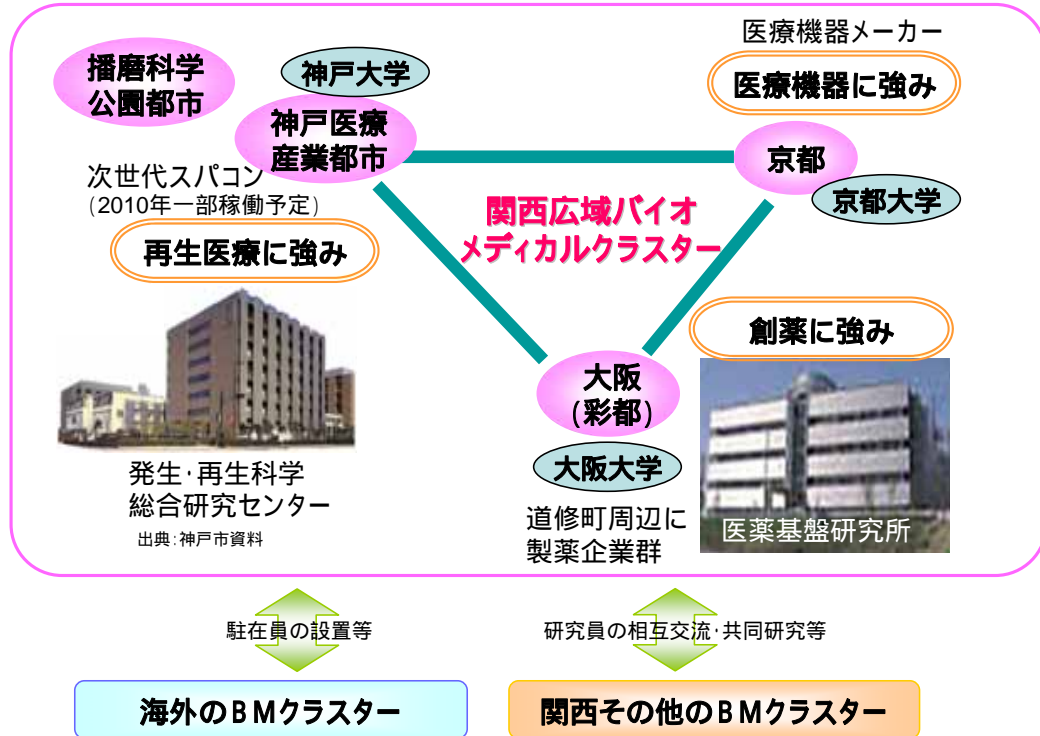
3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト

才能ある人材が集まる拠点地区や広域連携による拠点群を構築
 次世代産業を担う人材の定着と利便性の向上のための環境整備
 新たな産業の芽の創出による環境変化に強い産業構造への変革

「関西広域バイオメディカルクラスター」の形成

関西バイオ推進会議と欧米のクラスターが提携し、がん関連、遺伝学、感染症研究等の分野における人材交流等を推進

京都大学を中心としてiPS細胞の特徴を活かした新薬の開発等を推進



アジア研究の拠点

大阪駅北地区において「**アジア太平洋地域研究所(仮称)**」構想を推進し、世界の研究者の交流拠点を形成

食を担う幅広い人材の育成

我が国唯一の「**食の大学院(仮称)**」構想を推進し、食分野の人材育成を推進

4. 大阪湾ベイエリア再生プロジェクト

大阪湾ベイエリアを、環境・エネルギー産業が集積し成長する産業拠点、港湾・空港機能と一体となった物流拠点として充実臨海部の特性を活かした快適性の高い空間を創出し、関西だけでなく隣接圏域をも牽引する強く美しい地域を形成

5. 広域物流ネットワークプロジェクト

圏域内外を結ぶ陸・海・空の広域的交通網を総合的に構築
 港湾・空港機能の充実、港湾・空港運営の効率化
 関西が持つ高度かつ多様な集積をつなぎ総合的な競争力を一層向上

グリーンベイ・大阪湾の実現

グリーンベイ・大阪湾とは、環境・エネルギー産業が集積し、低炭素社会を先導するとともに、自然環境も豊かな地域を象徴するもの



低炭素の新たな臨海拠点の形成 (堺市)

阪神港夢洲地区に国内最大級のロジスティクスセンターを整備



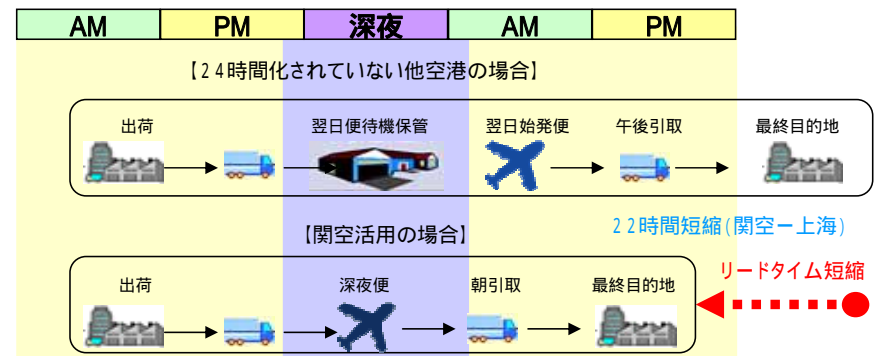
出典 関西国際空港株式会社

環状道路の未接続部分(ミッシングリンク)の解消

ミッシングリンクの解消により…
 輸送時間の短縮、渋滞の緩和、環境負荷の低減、緊急時の選択路線の増加 等の効果



関空の早朝便を活用したリードタイムの短縮



6. CO₂削減と資源循環プロジェクト

CO₂排出量削減に向けた広域的な取組を産官民一体となって推進
3Rの推進や広域連携による廃棄物処理など適正な資源循環を推進

クールシティ・堺

東西鉄軌道(LRT)



出典:堺市HP

大規模太陽光発電所
完成イメージ



出典:シャープニュースリリース

CO₂削減に向けた先進的取組の共有・拡大のための「フォーラム」の開催



「DO YOU KYOTO?」とともに
「DO YOU KANSAI?」として
認知される環境先進圏域へ

DO YOU KYOTO?とは、「環境にいいこと
てますか?」を意味する言葉

地球共生型都市 京都

「DO YOU KYOTO?」プロジェクト

ライトダウン
イメージ



「景観・低炭素ハイブリッド型住宅」
('平成の京町家')の建築



出典:京都市HP

出典:首相官邸地域活性化統合本部環境モデル都市提案リスト

7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト

大阪湾や琵琶湖・淀川流域圏等の水環境の再生のための対策を推進
紀伊半島や北近畿等の豊かな森林である「緑のヒンターランド」を保全
再生し、水と緑のつながりを圏域全体で構築
人と自然のふれあいの確保とともに、水文化を継承

圏域一体となった「緑のヒンターランド」の保全

- 国立・国定公園
- 府県立自然公園

- 新ひょうごの森づくり (兵庫県)
- 京都モデルフォレスト運動(京都府)
- 琵琶湖森林づくり基本計画 里山リニューアル事業 (滋賀県)
- 六甲山系グリーンベルト整備事業(近畿地方整備局、兵庫県)
- アドプトフォレスト 生駒の森運営協議会(大阪府)
- 里山林機能回復整備事業(奈良県)
- 大台ヶ原自然再生事業(環境省)
- 「企業の森」育成支援事業 紀の国森づくり基金活用事業(和歌山県)



「都市の森」の創出

- 尼崎 21世紀の森
- 淀川河川公園
- 中環の森
大阪中央環状線の
敷地・沿道を緑化
- 堺 共生の森
産廃処分地の一部
を市民・NPO等の
参加により森として
整備
- 泉佐野丘陵部緑地



8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト

各大都市が、それぞれの有する個性や強みを活かし、関西の成長を牽引する賑わい機能を確保・強化
 都心居住や都市環境の整備を推進するとともに、新たな人の流れを創出する地方都市の拠点機能と交通網を充実強化

新たな賑わいを創造する「水都大阪」

関西の交流・情報発信等の中枢拠点にふさわしい機能・風格を備えた空間形成
関西国際空港へのアクセス強化
 「水都大阪2009」を契機とした文化活動やまちづくりの展開



出典：UR都市機構HP



古都の趣を今に残す京都

きめ細かな景観規制と町家の保全・利活用



建物高さ31mを



建物高さ15mに

出典：京都市資料

新たな魅力と活力を創造する「デザイン都市・神戸」

歴史的建造物を活用した創造・交流拠点の形成

都心と臨海部の回遊性の向上



旧神戸生糸検査所

出典：神戸市HP

9. 農山漁村活性化プロジェクト

都市と農山漁村との共生・対流を推進
 地域資源の再発見と高付加価値化等により、農山漁村を活性化
 地方のどこに住んでも都市的サービスが受けられる持続可能な地域構造へ転換、農林水産業等の多面的・公益的機能を確保

都市・農山漁村交流圏の拡大

京阪神都市圏と農山漁村集落を結ぶ高規格幹線道路等の必要な整備により交流拡大



子ども農山漁村交流プロジェクト
 (和歌山県白浜町)

和歌山県提供



滞在型市民農園
 (兵庫県多可町)

総務省HP



牧場が経営する農家レストラン
 (神戸市)

近畿農政局提供

広域連携を通じた農山漁村資源の活用

じゃばらドリンク (和歌山県北山村)

特産のじゃばら(かんきつ類)を使った商品を開発。年間売上は1億円超。更なる販路開拓に向けて活動を広域に展開



出典：北山村HP

輸出推進農林水産品の重点化

宇治茶、有田みかん、たつの醤油 など






出典：近畿農政局資料

10. 広域医療プロジェクト

関西のどこに住んでいても早期に救急医療が受けられる体制を確立
府県の区域を越えた広域連携により医療を高度化・高質化

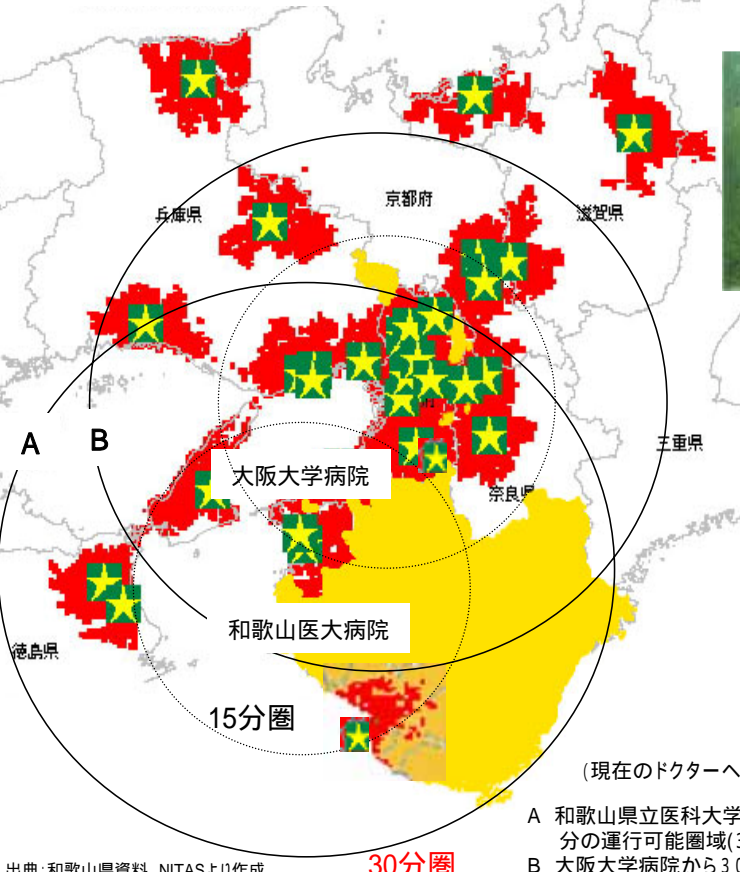
ドクターヘリを活用した搬送時間の短縮・搬送圏域の拡大

-  第三次救急医療機関
-  第三次救急医療機関から30分圏域(陸送)
-  上記以外のうちドクターヘリが運行している圏域

ドクターヘリ拠点病院の拡大
ドクターヘリ共同利用における
府県間協定締結の拡大
ドクターヘリの環境整備
・着陸場所の確保
・夜間飛行の確立 等



出典：和歌山県立医科大学HP



(現在のドクターヘリ運行範囲)

- A 和歌山県立医科大学附属病院から30分の運行可能圏域(30分で100km)
- B 大阪大学病院から30分の運行可能圏域(30分で100km)

出典：和歌山県資料、NITASより作成
[現況] 2006年10月末道路ネット、
H12国勢調査を基にしたメッシュ人口

11. 広域防災・危機管理プロジェクト

様々な自然災害に対応し、暮らしや産業等に与える被害を軽減
するため、防災・減災対策を推進
様々な自然災害に対応した危機管理体制を構築

基幹的広域防災拠点の整備

堺泉北港堺2区において基幹的広域防災拠点を整備



戦後最大規模の洪水等への対応

堤防強化対策の推進
引堤、河道掘削による流下能力の確保
貯留施設の整備(遊水地、ダム等)
地域特性に応じた治水対策(輪中堤等による水防災対策事業)の推進



出典：国土交通省作成